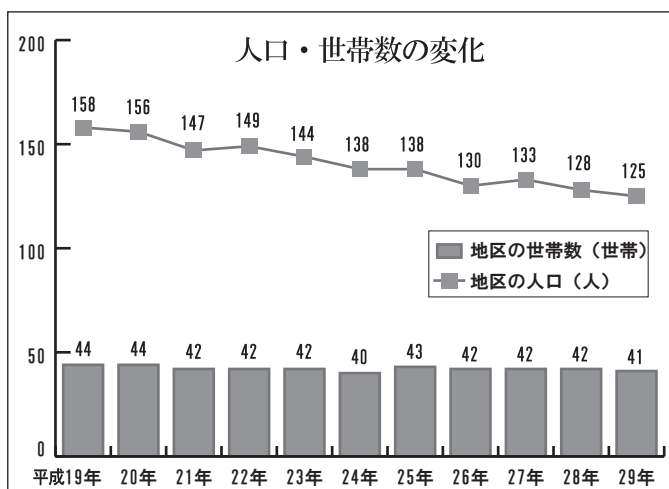
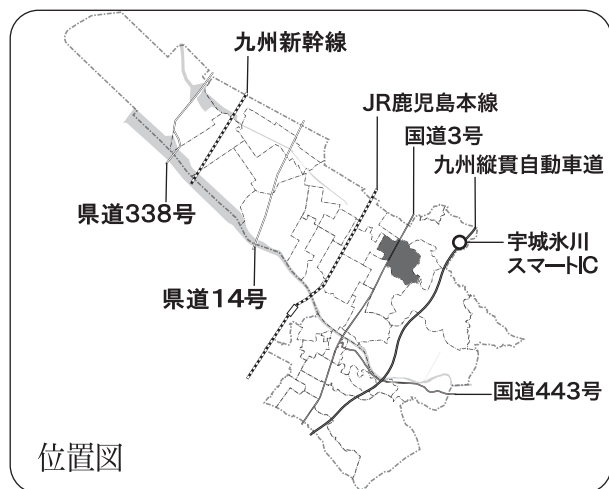


笹尾地区の計画

《成果と現状・課題》



資料：住民基本台帳（平成19年～29年3月末日）

10年間の取組の成果

・竜北公園が整備され、交流の場となっている。

地区内の公的施設の有効利用

○本地区には、道の駅、竜北公園などの全時的な施設が多くあり、それらの施設を地区にとっても使いやすくして有効に活用していくことが望めます。

安全で便利な道路環境

○地区内の県道をはじめ道路を安全で使いやすくするための改善整備が課題です。

農地を守る

○地区内の果樹園などの農地を守り、遊休地や荒廃農地の活用を図ることが望めます。

地区の歴史資源を守り、伝統文化の継承

○天神さん、笹尾城跡、道しるべ地蔵など、本地区にある歴史資源を大切に、環境整備を図りながらそこでの各種の伝統行事や芸能を継承していくことが望めます。

地区のまとまりを強め、地区活動を維持

○地区のコミュニティを維持し、ふれあいを充実させるための地区活動の担い手を強化することが望めます。



菅原神社

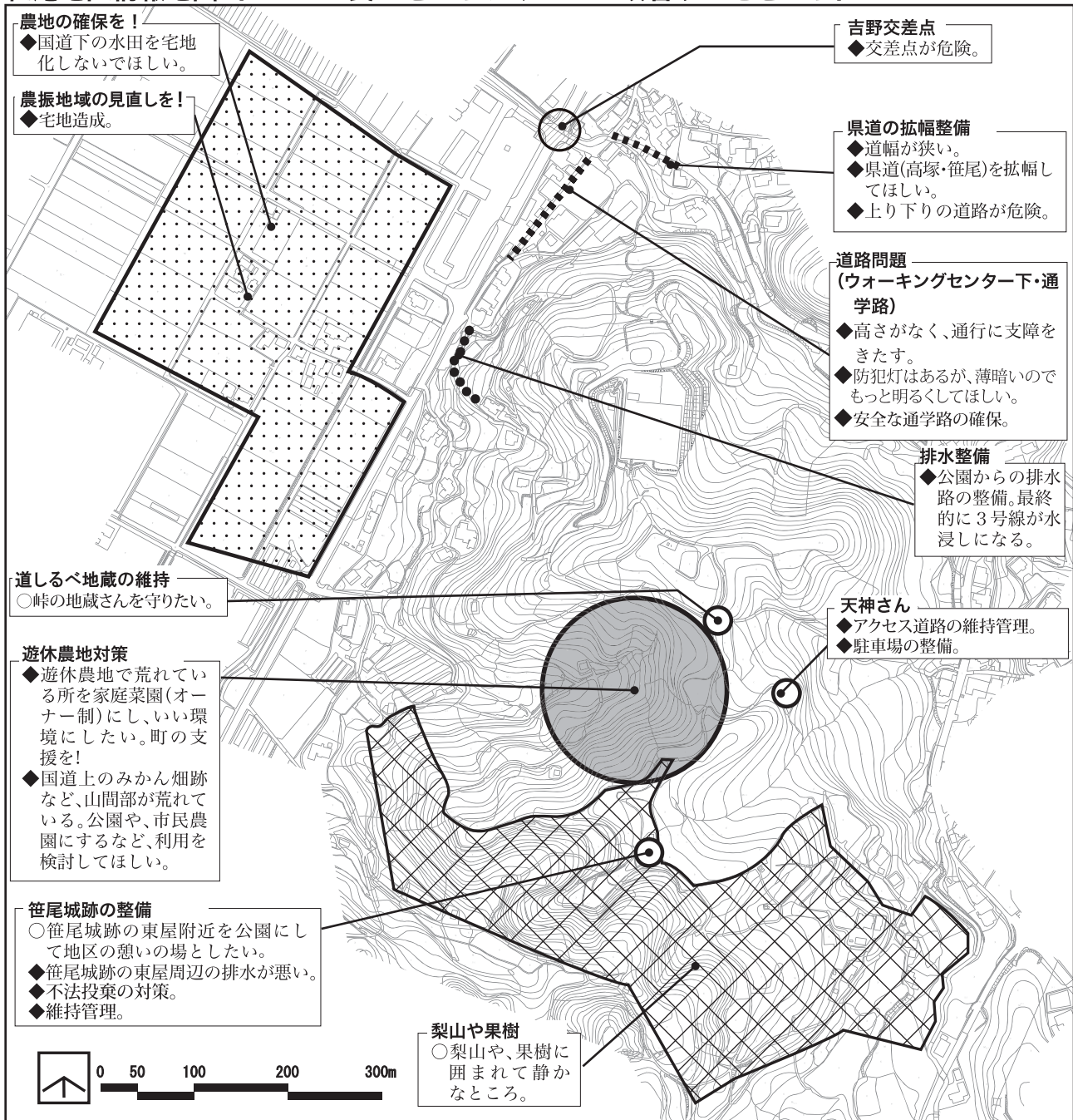


環境美化活動



ドンドヤ

笹尾地区情報地図 (○・・・良いところ、◆・・・改善すべきところ)



伝統芸能(奴)・行事

【継承していきたい】

- 昔から続いている行事がだんだん薄れている。ドンドヤ、綱引き等を今後またやさないように継承していきたい。
- 地域文化の継承。

【継承問題】

- ◆後継者不足。
- ◆継承するための予算不足。
- ◆祭りが平日にあり、仕事を休まなければならない。

地区のコミュニティ

【まとまりがある】

- 戸数は少ないがまとまっている。

【人間関係が薄れてきている】

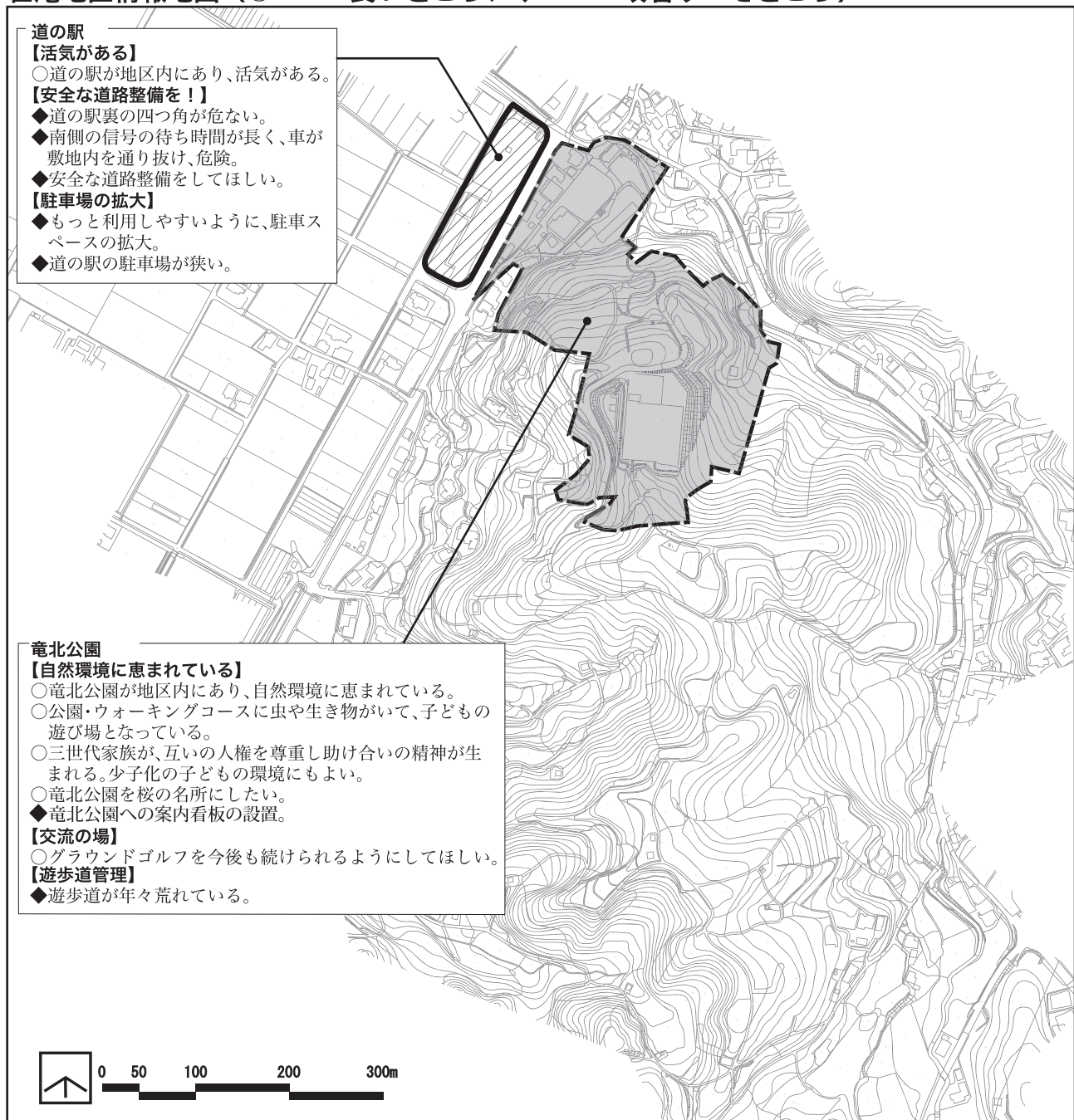
- ◆仕事生活が便利になりすぎて、隣近所、地域の人間関係が薄れていく傾向がある。

地区の統合

【担い手不足】

- ◆地区を統合し消防団等の人員不足にならないようにすること。
- ◆高齢化が進んでいる。

笹尾地区情報地図（○・・・良いところ、◆・・・改善すべきところ）



《将来構想》

目標1 道の駅周辺の活気あふれる環境づくり

取り組み方針	取り組み	役割分担
安全な道路環境整備	・公園及び道の駅周辺道路の安全対策の強化（道路拡幅・防犯灯設置）	行政
竜北公園の環境づくり	・公園のゴミ等の不法投棄対策の展開	協働
	・公園周辺を利用した利便性ある道路及び排水の整備	行政
	・公園と遊歩道を桜の名所として整備	行政
農地の有効利用の推進	・公園近くにオーナー農園整備	協働
	・農地を守るための取り組みの推進	協働
企業誘致を進めよう	・企業誘致の推進（スマートＩＣを利用した農産加工場の整備）	行政
	・後継者づくりとして若者の雇用の場を整備	行政

目標2 地区の歴史資源を守り伝統文化を継承しよう

取り組み方針	取り組み	役割分担
菅原神社や文化財を整備し活かそう	・菅原神社を取り入れたウォーキングコースの整備	行政
	◎菅原神社付近の公園化	協働
	◎歴史資源である笹尾城跡・西南戦争の石碑の整備と天神さん・道しるべ地藏古墳の維持管理	協働
	・古墳からの出土品の有効利用	行政
伝統文化を伝え交流していこう	◎伝統芸能や由来の継承と地区間の交流促進	協働

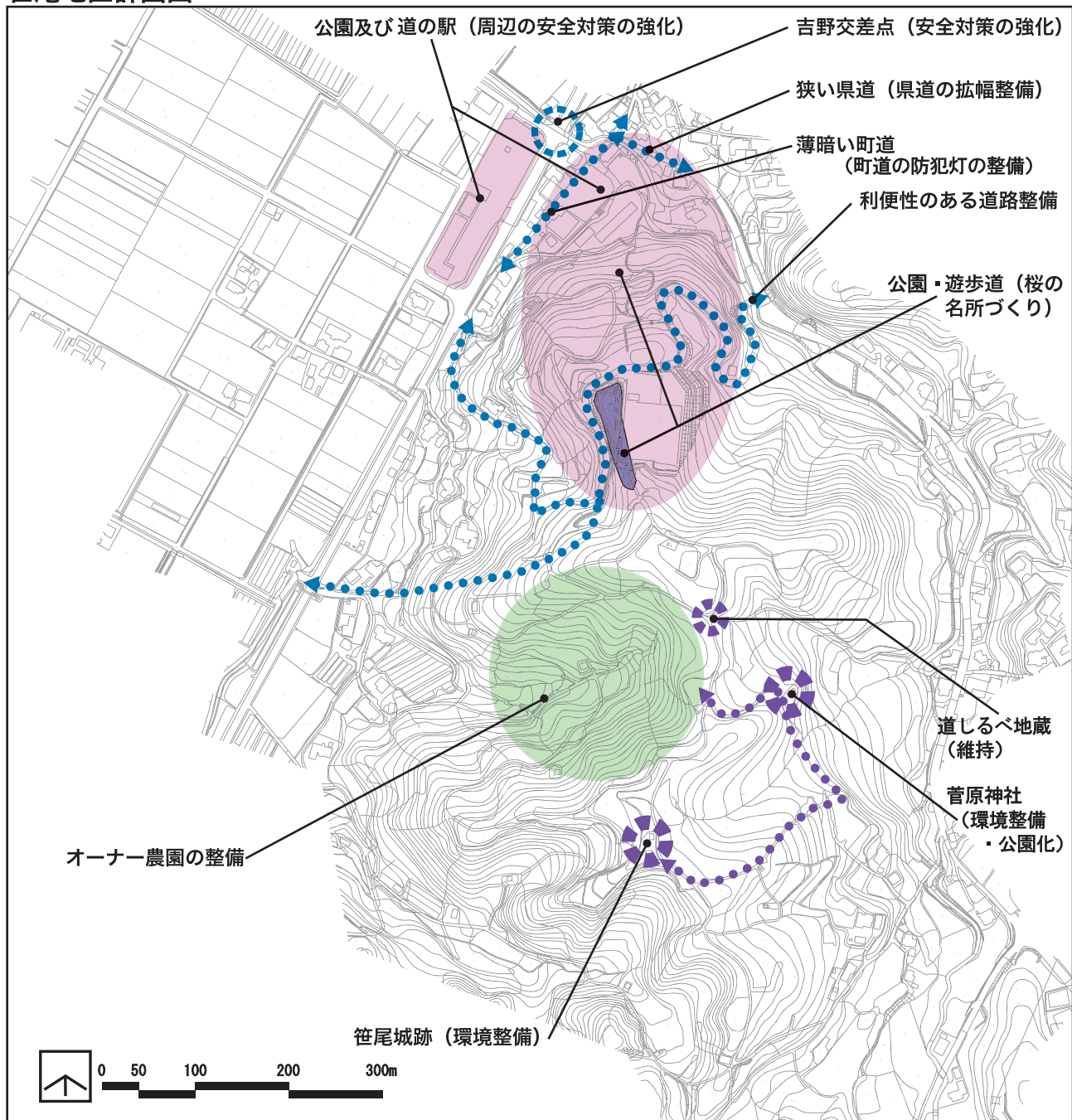
目標3 住民間の交流を大切にしよう

取り組み方針	取り組み	役割分担
地区住民の見守り体制づくり	◎声かけあい防犯対策の展開	住民
	◎子ども会活動の充実	住民
	・高齢者・子どもへの声かけ運動（あいさつ運動の活用）	住民
住民を増やし活気ある地区にしよう	・地区統合の検討	協働
	・町営住宅の整備	行政

住民	・・・住民が中心となって取り組む
協働	・・・住民と行政が協働で取り組む
行政	・・・行政が中心となり取り組む

◎重点的取り組み
 役割分担の **住民** **協働** の内、
早い時期に取り組む事業

笹尾地区計画図



目標1

道の駅周辺を活気あふれる環境づくり

- オーナー農園整備
- 公園及び道の駅
- 公園・遊歩道
- ●
●
●
●
 県道、町道
- ●
●
●
●
 吉野交差点

目標2

地区の歴史資源を守り伝統文化を継承しよう

- ●
●
●
●
 笹尾城跡、菅原神社、道しるべ地蔵

目標3

住民間の交流を大切にしよう

地区全体